

■フランス：炭素の最低価格、2017年度予算法案で規定

2016年5月17日付の現地報道によると、ロワイヤル・エネルギー・環境大臣は2017年度予算法案において、発電所等から排出される炭素の最低価格を定めることを発表した。フランスは2017年以降、炭素の最低価格は1トン当たり30ユーロに設定する予定である。他のEU諸国が同様に炭素の最低価格を設けるまでの間、フランスは国内市場に単独でこの措置を講じる意向である。